

| | | | | | | | |
|------------|--|------------------------------------|------|--|---|----|----|
| 教科・科目 | SAGAs・AS科学探究Ⅱ | 学年 | 高校Ⅲ年 | 単位 | 1 | 分類 | 必修 |
| 教科書 | 特に使用しない | | | | | | |
| 副教材 | 「課題研究メソッド」(啓林社) | | | | | | |
| 目標 | (1)理数分野の高度な課題研究に取り組み、理数研究に必要な専門的スキルを身に付けるとともに、科学的な探究能力や問題解決能力等を育む。 (2)海外連携校との協働による課題研究に取り組み、科学者・技術者に必要なグローバルマインドや共創力を身に付けさせる。 | | | | | | |
| 年間授業計画(進度) | | | | | | | |
| | 単元 | 学習内容 | 時数 | 目標・内容の具体 | | | |
| 4～7月 | 課題研究 | 課題研究論文作成ガイダンス | 1 | 課題研究を論文としてまとめる手法を知る。 | | | |
| | | 課題研究の遂行 論文の作成 学会等での課題研究成果の発信 | 7 | 研究成果を整理する。 必要に応じて仮説修正や追実験を行う。 研究成果の外部発信を行う。 研究成果を論文として整理する。 | | | |
| 8～12月 | 課題研究 | 論文の作成 学会等での課題研究成果の発信 | 9 | 研究成果を整理する。 研究成果の外部発信を行う。 研究成果を論文として整理する。 | | | |
| | | 高校Ⅱ年生への引継ぎ・助言 | 8 | 課題研究中間発表会において助言を行う。 | | | |
| 1～3月 | 課題研究 | 高校Ⅰ・Ⅱ年生への引継ぎ・助言 | 10 | 高校Ⅰ・Ⅱ年生に対し、課題研究を進めるにあたっての引継ぎや助言を行う。 | | | |
| 評価規準 | 課題研究遂行のための能力 | 科学的な手法を身に付け、その手法を用いて課題を考察することができる。 | | | | | |
| | 課題研究遂行のための知識・理解 | 研修等を通して、高度・専門的な知識を身につけることができる。 | | | | | |
| | 国際的な態度 | 海外交流・研究連携等を通して、国際的な素養を身につけることができる。 | | | | | |
| | 関心・意欲・態度 | 自主的・自律的に課題等に取り組むことができる。 | | | | | |
| 評価の方法 | 授業中の様子、課外での発表の様子などを総合的に判断し、ルーブリック等をもとに評価する。 | | | | | | |
| 備考 | 年間授業時数:35時間 | | | | | | |